

2018. 4. 5 作成

## 第 24 期日本学術会議政治学委員会第 3 回委員会・会議記録

日 時：2018 年 4 月 4 日（水）12 時 10 分～13 時 10 分

場 所：日本学術会議 2 階特別室

出席者：宇野重規、大山耕輔、荻部直、河田潤一、古城佳子、西川伸一、  
眞柄秀子（五十音順）

配付資料

- 1 前回会議記録

審議事項

### 1 政治学委員会付置の分科会における議決を政治学委員会の議決とする件について

古城委員長より標記の件の提案があり、日本学術会議会則第 27 条第 2 項に基づき、原則として分科会の議決を委員会の議決とすることが承認された。それに伴い、各分科会の会議記録を委員会で共有することも承認された。

### 2 前回会議録について

2017 年 11 月 17 日開催の前回会議記録を確認した。

### 3 今年度の活動について

(1) 2017 年 2 月 3 日付で決定・公表された当委員会の提言「高等学校新設科目「公共」にむけて一政治学からの提言」を受けて、この提言について分科会ごとに補完すべき論点を出して、次回委員会でそれを集約する。

(2) これに基づき各分科会で箇条書きなど論点がわかるものを作成し、委員会でそれをとりまとめ、2019 年春を目途に「報告」として表出する。また、2019 年夏を目途にそれをテーマとした公開シンポジウムを開催する。

以上 2 点が審議・承認された。

#### 4 業績評価のあり方について

業績評価についてどういう評価基準があるか（例・査読の観点、学術出版の基準、新書や新聞投稿記事の評価など）について、各分科会に照会して、次回委員会にてそれらを集約することが審議・承認された。

#### 5 その他

- (1) 「人文社会科学系学協会における男女共同参画推進連絡会」(Gender Equality Association for Humanities and Social Sciences; 略称 GEAHSS ギース) への参加を、各分科会の関連学会に働きかけることが確認された。
- (2) 各分科会が開催する公開シンポジウムの企画立案にあたり、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals; 略称 SDGs) の17項目との関連づけを配慮して行うことが確認された。
- (3) 今年度各分科会のシンポジウム開催計画について、追って委員長に報告することを承認した。

次回政治学委員会は2018年10月の日本学術会議総会開催時に開催する。

以 上